

学校通信

繋(きずな)² 回 覧

古賀市立古賀東中学校 校長 松村 剛

【古賀東中 Facebook】【古賀東中PTCA Facebook】を公開中です!!

東風魂四訓 「あいさつ」「感謝の心」「時間厳守」「環境美化」

令和3年5月17日

学校通信 No.2

生徒数計 352名

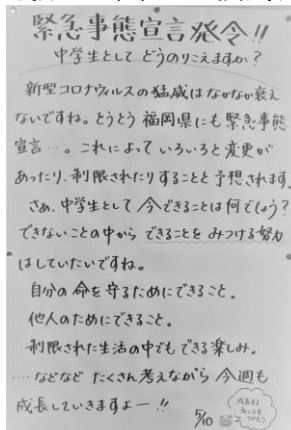
生徒数	
1年	101名
2年	141名
3年	110名

生徒会「前進」～心をひとつに 体育会「Next Stage」～記憶の1ページ

<3度目の緊急事態宣言>

5月に入り、体育会やその他の学校行事の実施に向けて動いていた矢先の緊急事態宣言の発令。変異株による感染者の増加、年齢に関係なく感染リスクが増大するなど懸念すべき材料。学校でも感染対策を実施しながら、「日本一あたたかい学校」づくりに向けて、可能な限り生徒の活動を保障しています。全校放送での注意喚起、教室・特別教室・廊下での換気、更衣室の換気、教室での手指消毒(各クラスに配備)、体育会の練習における感染対策等。生徒の皆さん、まずは、学級の仲間との絆や繋がりを深めて、楽しい学級にしていきましょう。今は世界中のみなが辛いときです。

(1学年廊下の掲示物)←



<生徒会対面式・オリエンテーション>

生徒会役員の皆さん
ご苦勞様でした。コロナ禍において、どのような工夫をしたら、生徒会対面式が実施できるか悩んだので



はないでしょうか。場所の工夫、内容の工夫を行い、新1年生の皆さんの心に残る対面式でした。校歌や東風魂四訓を披露することができ、途絶えかけていた文化を後輩に伝える第1歩となりました。流石、3年生。気合いの入った校歌やかけ声でした。1・2年生の皆さん、先輩方についていきましょう。

「対面式の時、2・3年生はとてまかつこ良いと思いました。私たちのためにたくさん準備をして分かりやすく話していたのでとても驚きました。校歌もとても聞き取りやすかったです。東中の生徒になれて良かったです。」(1年生の感想) 4月14日実施

<迎え入れ学級活動を全学年で実施>

「違いを理解し、認め合い、受け入れ合い、共に生きる」ことについての学級活動を実施しました。学年ごとに、いろんな見え方・感じ方があることや、いろんな学び方があることを「金子みすゞ」さんの資料、ヨシタケシンスケ作「みえるとかみえないとか」、トム・クルーズさんの言葉等をもとに考える場にしました。みんな自分のこととして捉えながら、自分自身を大切にすることや友達を大切にすることに思いを馳せていました。このような活動を通して、個性を大切にすることや、差別や偏見をなくしていくことにつながることを願っています。



<体育会の延期について>

緊急事態宣言に伴い、体育会を6月3日(木)に延期いたしました。当初は、保護者の方々に、お子様の姿を是非見ていただきたかったのですが、残念ながら諦めざるを得ません。参観なしでの開催になりましたことをお詫び申し上げます。当日は、ユーチューブでのLive配信を検討しています。

また、緊急事態宣言が延長になれば、再度延期をいたします。この体育会に向けては、3年生の生徒会役員やブロック長たちが、懸命に努力しながら、様々なトラブルを乗り越え、実現させようとしています。そのような生徒たちの力を目の当たりにして、教職員もエネルギーをもらって、元気に頑張っています。